



気軽に行ける、岡山県産木材を使った施設

大切に育てられた木は住宅に使われる柱や板、机やイスなどいろいろな木製品に加工されます。木目や節の優しい表情、あたかな手触り、心を落ち着かせる香りなど、木材には自然素材ならではの魅力がたくさん。そんな岡山県産木材を使った木のぬくもりに触れることができる公共施設が岡山県にはいくつもあります。木のぬくもりに触れて、木の魅力を感じてみてください。



木育も！

子どもが利用する施設では、木材を使うところが増えています。木に触れながらそのぬくもりや香りの中で遊んで小さな頃から木に親しんでもらえれば。そんな願いが込められています。



木の香りや肌触りがとてもよく、子どもたちに大人気

岡山県では 少花粉のスギ・ヒノキへの 植え替えを進めています。

花粉症の中には、スギやヒノキの花粉が原因の人も多いですね。そこで岡山県は、スギやヒノキの伐採後、少花粉のスギやヒノキの苗木を植えることを推奨しています。2018年度は植え替えたスギ、ヒノキの約94%、ヒノキでは100%が少花粉の苗木に植え替えられ、花粉の少ない森づくりが行われています。ヒノキの少花粉苗木による植え替えは、全国でも群を抜いて進んでいます。緑を残しつつ、人にもうれしい心配りですね。



一般的なスギ

少花粉スギ



もっと! ホンマのどねえなん?

知ってた?!

ヒノキの生産量、
実は岡山県が日本一!

岡山県の木材について知っているようで知らないあれこれ

その1 岡山県はヒノキ生産日本一!

岡山県の面積の約70%が森林で、県北部は雨量も多く豊かな土壌に恵まれているため古くからヒノキやスギが植えられ、主要な林業地となっています。特にヒノキに関しては、丸太の生産量が日本一を誇り、その品質も高く評価されています。



岡山県の木材について知っているようで知らないあれこれ

その2 海外でも岡山の ヒノキは好評価!



県北には豊富な森林資源があり、その立地を背景に西日本有数の木材を加工・出荷する産地となっています。品質管理された柱や板などの製品は「美作材」として出荷。輸出もされていて、韓国をはじめ海外でも高く評価されています。

ちょっと辛口で好奇心旺盛な女子
「どねえなんちゃん」が、岡山県の魅力や取り組みについてツッコミます!

今月のテーマ /

岡山の木材

岡山県で育てられた木材について
意識したことがありますか?
今回はその現場、魅力を紹介!